

Red Hat Enterprise Linux via AWS に低コストで移行する



Red Hat Enterprise Linux via AWS の機能にアクセス

Red Hat Enterprise Linux と AWS は、お客様に最適な価値を提供します。

- ▶ デプロイの柔軟性
- ▶ 受賞歴のあるサポートと専門知識
- ▶ プロアクティブな管理サービス
- ▶ セキュリティ認証と組み込みツール
- ▶ 開発者向けリソースとプログラム

Red Hat Enterprise Linux via AWS の価値について、[詳細](#)をご覧ください。

今と将来のビジネスイニシアチブをサポートするプラットフォームを選択しましょう

CentOS Linux® 7 を使用している組織は今、選択を迫られています。CentOS Project は、2024 年 6 月 30 日以降、CentOS Linux 7 のアップデートとリリースを打ち切る予定です。そのため、CentOS Linux のユーザーがアップデートとパッチを引き続き受け取るためには、新しいオペレーティングシステムに移行する必要があります。新しいオペレーティングシステムへの移行は面倒に思えるかもしれませんが、これは同時に、組織は自社のニーズを再評価し、現在および将来にわたってビジネス戦略と IT 戦略をより適切にサポートするプラットフォームを選択するいい機会でもあります。

Red Hat と AWS は CentOS Linux 7 ユーザー向けにカスタマイズされたコスト効率の高いサービスを提供し、この移行を容易にします。

低コストで高価値のサービスによって移行を容易にする

[Red Hat® Enterprise Linux for Third Party Linux Migration with Extended Life Cycle Support \(ELS\) via AWS](#) は、現在の CentOS Linux 7 ユーザーを対象とした低コストのサブスクリプション製品です。このサービスに含まれるものは以下のとおりです。

- ▶ **Red Hat Enterprise Linux Server**: 一貫性のあるインテリジェントな運用基盤であり、先進的な IT およびエンタープライズ・ハイブリッドクラウドの導入に対応します。業界や組織の規模を問わず利用できます。
- ▶ **Convert2RHEL ツール**: CentOS Linux 7 システムを Red Hat Enterprise Linux 7 システムにインプレースで変換できます。このツールは完全にサポートされています。Convert2RHEL を使用すると、現在のカスタマイズ、構成、設定を維持したまま、サポート対象の Red Hat Enterprise Linux 7 インスタンスが作成されます。
- ▶ **4年間の Extended Life Cycle Support**: セキュリティとメンテナンスが提供される期間が 4 年間延長され、2028 年 6 月までセキュリティパッチとアップデートにアクセスできるため、環境の保護とスムーズな稼働を維持できます。
- ▶ **高可用性 (HA)**: Red Hat Enterprise Linux を実行する AWS リソースのマネージド型高可用性クラスタをデプロイして、重要な実稼働サービスの信頼性、スケーラビリティ、可用性を実現します。

Red Hat Enterprise Linux for Third Party Linux Migration with ELS は、既存および新規の Red Hat のお客様が利用でき、すべてのリージョンの [AWS Marketplace](#) から購入できます。このサブスクリプションは、標準の Red Hat Enterprise Linux 製品と比較すると大幅に割引された価格で提供されますが、Extended Update Support (EUS) などのアドオンは対象外です。同様のサービスをオンサイトのデプロイにも利用できます。



両社のコラボレーティブなパートナーシップを活用

Red Hat と AWS は革新的な共同サービスを提供し、Red Hat 製品が AWS で適切に動作するよう連携して取り組んでいます。

両社のコラボレーティブなパートナーシップについて詳細をご覧ください。

移行中および移行後の運用の継続性を維持する

オペレーティングシステムを移行する場合、計画と実行に時間がかかります。Red Hat Enterprise Linux for Third Party Linux Migration with ELS on AWS を使用すると、そのプロセスが単純化され、CentOS Linux 7 から移行する際の運用の継続性を維持できます。パッチとアップデートを 4 年間受け取れるため、Red Hat Enterprise Linux 7 から Red Hat Enterprise Linux の最新リリースへのアップグレードの計画と準備に、より多くの時間を費やすことができます。

CentOS Linux は Red Hat が公開したソースから派生したもので、今までと同じスキル、技術、要素の多くを引き続き使用でき、また、ビジネスを前進させるために必要な機能、ツール、サポート、価値を獲得できます。お客様のチームは再トレーニングをほとんど、あるいはまったく行わずに、そのままの状態から続けることができます。これは、変更せずにカスタムアプリケーションを Red Hat Enterprise Linux 上で実行できる可能性が高いということでもあります。実際、お客様が利用しているサードパーティ製アプリケーションはおそらくすでに Red Hat Enterprise Linux で認定済みのため、移行後にアプリケーションを再認定する必要はありません。

そして、Convert2RHEL ツールは移行を効率化します。現在の構成と設定をそのまま維持しながら、AWS クラウド環境で CentOS Linux 7 システムをインプレース変換できます。Convert2RHEL を使用すると、アプリケーションスタックの破棄やデプロイは必要なく、運用の中断を最小限に抑えることができます。

自信をもって前進する

この機会を活用して、現在と未来のビジネスをより適切にサポートするオペレーティングシステムに移行しましょう。Red Hat Enterprise Linux for Third Party Linux Migration with ELS via AWS を使用すると、中断を最小限に抑えて、プロダクション対応の運用基盤に迅速かつ簡単に移行できます。

Red Hat Enterprise Linux for Third Party Linux Migration with ELS via AWS の詳細をご覧ください。または、以下の AWS Marketplace からこのサブスクリプションを購入してください。

- ▶ 欧州、中東、アフリカ (EMEA)
- ▶ 北米およびその他の地域



Red Hat について

エンタープライズ・オープンソース・ソフトウェア・ソリューションのプロバイダーとして世界をリードする Red Hat は、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備える Linux、ハイブリッドクラウド、コンテナ、および Kubernetes テクノロジーを提供しています。Red Hat は、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、既存および新規 IT アプリケーションの統合、複雑な環境の自動化および運用管理を支援します。受賞歴のあるサポート、トレーニング、コンサルティングサービスを提供する Red Hat は、フォーチュン 500 企業に信頼されるアドバイザーであり、オープンな技術革新によるメリットをあらゆる業界に提供します。Red Hat は企業、パートナー、およびコミュニティのグローバルネットワークの中核として、企業の成長と変革を支え、デジタル化が進む将来に備える支援を提供しています。

アジア太平洋

+65 6490 4200
apac@redhat.com

オーストラリア

1 800 733 428

インド

+91 22 3987 8888

インドネシア

001 803 440 224

日本

03 4590 7472

韓国

080 708 0880

マレーシア

1 800 812 678

ニュージーランド

0800 450 503

シンガポール

800 448 1430

中国

800 810 2100

香港

800 901 222

台湾

0800 666 052

f fb.com/RedHatJapan
t twitter.com/RedHatJapan
in linkedin.com/company/red-hat

jp.redhat.com
545233_1023_KVM